

# 農業用の用排水路への子供の転落事故防止のための啓発活動の取組事例

毎年、3～4月頃から様々な方法で、農業用の用排水路への転落事故防止対策を周知しています。

農林水産省公式FacebookやX(旧Twitter)を活用して転落事故防止対策を周知

MAFF 農林水産省 maff  
2023年7月14日

【農業用水路への転落事故を減らすためのお願い】  
おいしいお米や野菜を作るためには水が必要です。その水を田んぼや畑まで届けるために欠かせないのが農業用水路です。  
農業用水路は、長い歴史を経て農村地域に張り巡らされており、その総延長は地球10周分に相当する約40万kmもあるので、皆さんがお住いの身近なところにあるかもしれません。  
身近なところにあるため、特に子どもや高齢者が水路に転落される事故も起きています。農作業が盛んな時期の農業用水路は、水路を流れる水の量が多くて特に危険で、一度落ちてしまうと、水の流れが速いため自力で脱出することは困難ですので、近づかないようお願いします。また、子どもたちが水路で遊ばないように声を掛けたり、高齢者のいる家庭では注意喚起をお願いします。  
農林水産省では、皆様に農業用水路の重要性を知っていただくとともに、水路転落事故を1件でも減らすことができるよう取り組んでいます。  
○農業用水路の安全対策に関するページ  
[https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/nn/n\\_zen/index.html](https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/nn/n_zen/index.html)  
#水路転落 #水路危険 #子ども #夏休み #高齢者 #大雨 #水路 #転落 #農業 #農村



■ 農林水産省公式Facebookページ  
<https://www.facebook.com/maffjapan>

■ 農林水産省公式X(旧Twitter)  
[https://twitter.com/MAFF\\_JAPAN](https://twitter.com/MAFF_JAPAN)

一般紙を通じて地域に転落事故防止対策を周知

尾張北部に農業用水を供給する小牧市の木津用水土  
地改良区は例年通り、一干  
増えるため、子どもが用  
土改良区、注意呼び掛け

木津用水 26日から通水

注意を呼び掛ける看板が掲げられた用水路。小牧市久保一色で、木津用水土改良区提供

水路に近づかないと注意を呼び掛けている。取水量は農繁期の五月二十日以前に最大となり、用水路の水深は場所によって異なる。

本用水は大山近隣の木曽から取水し、大山、小牧、春日井、一宮、江南、岩倉、北名古屋、名古屋の八市と扶桑、大口、豊山の三町の水田に水を供給している。豊水排水土地改良区管理課 0568(72)3911 (水谷元希)

施設管理者が発行する広報誌により転落事故防止対策を周知

## 水難事故防止にご協力を！

毎年、各地で子どもや高齢者の水路での事故が後を絶ちません。  
子ども達が水路で遊ばないように声をかけたり、高齢者のいる家庭では注意喚起を呼びかけたりすることが大切です。  
痛ましい事故を防止するため、家庭や地域の方々のお声をお願いします。



地域の小学生を対象に、農業用の用排水路の見学会を行い、農業用の用排水路の役割や危険性について認識を深めてもらうよう周知



マスメディアを活用して地域に転落事故防止対策を周知



総合学習(出前授業)を活用して転落事故防止対策を周知

